

平成24 年度（ 23 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 24 年 10 月 2 日

1 事務事業 の 現状 (DOC)	事務事業名	No. 561007	介護保険趣旨普及事務				主管課名	高齢福祉課			
	この事務事業 の位置	政策	誰もが健康で生きがいのある暮らし				課長名	深谷 幸広			
		施策	生涯健康で安心して暮らし続けられるまち								
		基本事業	介護予防効果による要介護認定者などの増加防止								
	(1)事業の概要										
	65歳以上の第1号被保険者に対し、介護保険の仕組みが理解できるようにわかりやすい普及啓発用の配布物を作成する。						(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)				
							名 称		単 位		
							65歳以上の高齢者数(各年10月1日)		人		
							その指標				
	(23年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		パンフレットの配布(窓口での新規加入者、相談者等)、リーフレットの配布(新規加入者に保険証送付時、保険料通知時、制度改正時に個別に送付)、広報に掲載(保険料の啓発、制度改正の案内、確定申告における控除の案内)								
24年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容									
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)											
65歳以上の市民						(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)					
						名 称		単 位			
						65歳以上の高齢者人口(各年10月1日)		人			
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)											
介護保険制度の仕組みを理解してもらう						(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)					
						名 称		単 位			
						介護保険パンフレット配布数		部			
						介護保険リーフレット配布数		部			
(4)結果(上位基本事業の意図：基本事業にどのように貢献するか)											
公平な負担のもと安心して必要な介護サービスを利用してもらう						(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)					
						名 称		単 位			
						一月あたりの受給者数		人			
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標											
指標	年度	単 位	22年度実績値	23年度実績値	24年度計画値	25年度目標値	26年度目標値	27年度目標値			
(5)の活動指標		人	7,766	8,070	8,600	8,950	9,250	9,550			
(6)の対象指標		人	7,766	8,070	8,600	8,950	9,250	9,550			
(7)の成果指標		部	500	500	500	500	500	500			
		部	6,000	4,000	5,000	5,000	5,000	5,000			
(8)の結果の成果指標		人	727	775	800	849	900	953			
(10)予算費目	会計	06 介護保険特別会計(保険事業勘定)				款	01	項	04	目	01
(11)コスト	年度	22年度実績値	23年度実績値	24年度計画値	25年度目標値	26年度目標値	27年度目標値				
事業費(決算又は予算額)	単 位	265	184	211	211	211	211				
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0				
	県支出金	千円	0	0	0	0	0				
	地方債	千円	0	0	0	0	0				
	その他	千円	0	0	0	0	0				
	一般財源	千円	265	184	211	211	211				
人件費B	千円	1,476	1,503	1,503	1,503	1,503	1,503				
正職員従事時間×人数	時間×人	80×5	80×5	80×5	80×5	80×5	80×5				
正職員以外の人件費	千円	0	0	0	0	0	0				
その他費用C	千円	233	233	233	233	233	233				
トータルコストA+B+C	千円	1,974	1,920	1,947	1,947	1,947	1,714				
単位あたりコスト (トータルコスト /(6)の対象指標)	千円/人	0	0	0	0	0	0				
	千円/										
	千円/										

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名 No. 561007 介護保険趣旨普及事務	
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？ 平成12年 から	(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？ 介護認定を受けている人以外には関心が低く、制度内容があまり知られていない。
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？ 介護保険制度の施行による	
	(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？ 変化していない 変化している 変化している内容 平成21年4月制度改正	

3 評価(SEE) 目的妥当性 有効性 効率性 公平性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？ また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務 自治事務	根拠法令 法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する 根拠法令 介護保険法 この事務を行う根拠又は理由 介護保険制度全般を周知するとともに、被保険者にサービスを活用してもらうため。	
	(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく 結びつかない	理由	
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる できない	拡大 縮小	内容
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる できない	追加 拡充 絞込み	内容
	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい 多少影響がある 影響はない		理由 又は 内容
	(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ 1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できる できない		理由 又は 内容
	(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しますか？	ある ない	庁内事業 庁外事業	類似事業名 類似事業との再編の可能性 ある ない
	(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある ない		内容
	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある ない		内容
	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある ない	現状で適正 検討が必要	内容

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
		コストの方向性	維持	事業費の方向性	維持	成果の方向性	維持
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	老人クラブ等において、説明会などを開く。 広報等で介護保険制度の特集掲載をする。 ホームページで介護保険制度やサービス提供の情報を紹介する。 新規加入者は通知書等にパンフレットを同封し、対象者へ送付する。					